

人生100年時代の 都市・インフラ に向けて

Cities and Social Infrastructure for 100-year Lives

東京工業大学産学協働プログラム「人生100年時代の都市・インフラ学」は、人間の寿命が100年以上となる時代の、暮らし方、働き方、学び方を考えるとともに、そのような変化を支える都市・インフラのあり方を広く社会に発信することを目的としています。2022年3月に実施する最終シンポジウムでは「人生100年時代の都市・インフラに向けて」をテーマに、基調講演、プログラム成果報告、ディスカッションを行います。3年間の議論の成果を報告すると共に今後の活動を展望することを目標とします。

2022年3月23日(水) 15:00-18:00 (参加無料／事前登録)

東京工業大学 くらまえホール + YouTube 配信

■ご挨拶 (15:00-15:05)

益一哉 氏 (東京工業大学 学長)

■基調講演 (15:05-16:05)

「人生100年時代の都市・インフラに向けて(仮)」 萩原敬 氏 (萩原計画事務所 代表)

■パネルディスカッション (16:20-17:50)

「3年間のプログラムの成果と振り返り」

芝田義治 氏 (株式会社久米設計) / 松本光史 氏 (株式会社日本設計) / 永野敏幸 氏 (株式会社佐藤総合計画)
山本師範 氏 (清水建設株式会社) / 中尾俊幸 氏 (株式会社アール・アイ・エー) / 安藤章 氏 (株式会社日建設計総合研究所)

■プログラム統括 (17:50-18:00)

中井検裕 (東京工業大学 環境・社会理工学院 教授)



萩原敬 氏



芝田義治 氏



松本光史 氏



永野敏幸 氏



山本師範 氏



中尾俊幸 氏



安藤章 氏

申込方法 <https://www.t2form.titech.ac.jp/sv/751796?lang=ja>
上記のリンク(もしくはQRコード)にアクセスいただき、必要事項を入力してください。
申込期限は、2022年3月21日(月)とさせていただきます。
会場人数を制限しての開催のため、一般の方にはWeb視聴をお願いさせて頂きます。

お問い合わせ
事務局:清原康代 kiyohara.s.aa@m.titech.ac.jp (TEL: 03-5734-2260)

 東京工業大学
Tokyo Institute of Technology

環境・社会理工学院

*「人生100年時代の都市・インフラ学」は、東京工業大学環境・
社会理工学院と民間企業22社による産学協働プログラムです。
<https://www.100year-life.ens.titech.ac.jp/>



基調講演者

蓑原敬

蓑原計画事務所主宰。1933年生まれ。1960年建設省入省。住宅局、都市局で政策立案に従事。茨城県の住宅課長、都市計画課長として現場を経験。1985年住宅局住宅建設課長で退官。1989年(株)蓑原計画事務所を設立、主宰。2004年、都市計画と住宅政策を結びつけた業績により都市計画学会石川賞を受賞。「街づくりの変革」(1998年)学芸出版社、他著書、訳書多数。

パネルディスカッション登壇者

芝田義治

株式会社 久米設計 設計本部主管。1972生まれ。千葉大学卒業。東京工業大学大学院修了(藤岡研究室)。1997年~久米設計。学校施設や文教施設の設計を多く手掛ける。いっぽうで建築設計資料集成の執筆などにも携わる。山梨県立図書館で東京建築賞、公共建築賞ほか。

松本光史

株式会社日本設計都市計画群長。1996年に入社後、都市計画・事業コンサルタントとして、市街地再開発事業における都市計画立案、事業コーディネート、都市計画マスター・プラン等の計画策定に携わる。主な担当プロジェクトとしては、南池袋二丁目地区、本八幡A地区、日本橋二丁目地区等の市街地再開発事業等。

永野敏幸

1985年鹿児島県生まれ。2008年東京工業大学工学部建築学科卒業、2010年同大学大学院理工学研究科建築学専攻修了後、佐藤総合計画入社。現在、同社東京第3オフィス主任担当。

山本師範

清水建設(株) 設計本部主席設計長。東京大学卒、同大学院修了後、1998年清水建設入社。同社にて長年にわたり都市開発・まちづくり、土地活用提案等を担当するとともに、建築・都市関連法規・スマートシティ等に係る社外関連団体での委員会活動にも参画。日本都市計画学会理事(2020年)、監事(2021年~)。

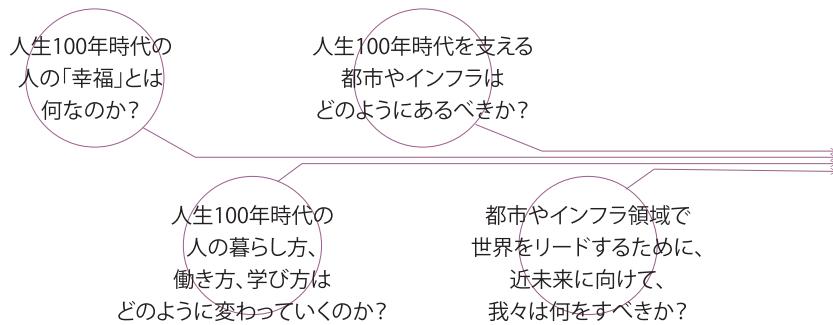
中尾俊幸

1975年生まれ。京大建築卒。東大大学院(都市工学専攻)修了。2000年、株式会社RIA入社。現在、東京本社開発企画本部長。入社以来、一貫して都心や東京郊外の再開発事業や都市開発関連の業務に従事。都心の活力あるプロジェクトの傍ら、ワークライフバランスの取れた地方都市での仕事はあこがれの一つ。

安藤章

日建設計総合研究所・主席研究員。1991年日建設計入社。都市・交通政策に関する研究、及びスマートシティなど先進技術を活用した都市政策研究に従事。名古屋大学大学院博士課程修了、博士(工学)、技術士(都市及び地方計画)。名古屋大学未来社会創造機構客員教授。主な筆書「近未来モビリティとまちづくり(工作舎)」他あり。

東工大产学協働プログラム「人生100年時代の都市・インフラ学」とは



「人生100年時代の都市・インフラ学」は、東京工業大学環境・社会理工学院の教員スタッフと20社を超える民間企業との共同プロジェクトです。東京工業大学の多様な領域の知見に加え、広く社会の知見を融合し、未来の都市・インフラのあり方を議論しています。

会員企業

HEBEL HAUS



株式会社アール・アイ・エー

AXS 佐藤総合計画

株式会社
佐藤総合計画



大林組

清水建設

SHIMIZU CORPORATION
清水建設

okamura

100年をつくる会社 鹿島

KYORITSU HOTELS & DORMITORIES

戸田建設株式会社

TOYOTA

西松建設

NIKKEN EXPERIENCE, INTEGRATED

NIHON SEKKEI

Orchestrating a brighter world NEC

JR東日本

三井不動産 MITSUI FUDOSAN

三菱地所

森ビル MORI BUILDING

TOKYU FUDOSAI HOLDINGS 東急不動産ホールディングス